



August 4, 2021

オペル日本語サイトオープン 発売およびディーラーオープンは2022年上半期を予定。

- ・オペル日本語版ウェブサイトオープン
- ・日本におけるオペルの発売およびディーラーオープンは2022年上半期を予定
- ・初期導入モデル：コルサ（欧州名）、モッカ、グランドランド
- ・電動化*モデルも導入、モデルレンジは随時拡大
- ・詳細は随時公開予定

このたび、かねてより日本市場参入を発表しておりましたオペルの日本語版ウェブサイト (<https://www.opel.jp/>) をローンチしたことをお伝えいたします。このオペルジャパンサイトでは、随時コンテンツを更新していく予定です。

また、2020年2月の発表で2021年中としていたオペルの発売開始およびディーラーオープンを2022年上半期とさせていただきます。これは当初の想定を超えるCOVID-19感染症の拡大および半導体の世界的な供給不足などの外的要因が理由となっています。

初期導入モデルは電動化*モデルを含む3モデルとなります。BセグメントハッチバックのCORSA（コルサ）とCORSA-e（BEV）、BセグメントSUVのMOKKA（モッカ）とそしてCセグメントSUVのGRANDLAND（グランドランド）です。2020年2月の発表時にお知らせしたMPVのコンボを含め、モデルレンジは随時拡大予定です。

より詳細な導入モデル概要と価格および発売開始時期とディーラーオープンに関しても、オペル日本語版ウェブサイトおよび[OPEL JAPAN NEWSROOM](https://newsroom.groupepsajapan.jp/opel)にて随時お知らせをまいります。

オペル日本語版ウェブサイト



Media Information



オペル日本市場初期導入モデル

CORSA（コルサ）



MOKKA（モッカ）



GRANDLAND（グランドランド）



※写真は欧州仕様車。日本仕様は、右ハンドルとなり、他に内外装仕様が一部異なります。

オペルについて

1862年ドイツのルッセルハイムにてアダム・オペルにより創立された大手欧州自動車メーカーのひとつ。自動車の製造を本格的に始めたのは1899年であり、2017年8月からグループPSA（現ステランティス）の傘下に入りました。英国にはヴォクソールのブランド名で進出しており、両ブランド合わせて世界60カ国で展開、2018年には販売台数100万台を突破いたしました。現在、オペルは持続可能な成長の確保と、今後見込まれるお客様からのモビリティに対する要求に応えるべく電動化**戦略を推進しています。2024年までに欧州内で展開するすべての乗用車モデルの動力源になんらかの電動化機能を備えたものが揃う予定です。この戦略は、PACE!計画の一環として、オペルが持続的な収益性を見込まれる企業、そしてグローバルかつ電動化を推進する企業となることを目指しています。詳細は以下のサイトをご覧ください。

<https://int-media.opel.com>

*本リリースにおける「電動車」「電動化」（英語：electrifiedなど）は、動力源として、ICE（Internal Combustion Engine：内燃機関）に加えて電気を使用したハイブリッド（HEV）、プラグイン・ハイブリッド（PHEV）、燃料電池車（FCV）などを含む表現です。必ずしもバッテリーと電気モーターのみを動力源とした電気自動車（BEV、フルEV）だけを指すものではありません。

OPEL Japan Press Contact

Groupe PSA Japan株式会社

広報室

E-mail : pr@groupepsajapan.jp

報道関係者お問合わせ先

Groupe PSA Japan広報サポート 株式会社ブラップ・ジャパン（担当：柳澤・宮田・平松）

TEL: 03-4580-9102 / FAX: 03-4580-9128

E-mail : psa_pr@prap.co.jp

報道関係以外のお問い合わせ

オペル コール TEL : 0120-792-120